

『甘々和服メイドさんと二人っきりのHな田舎暮らし』

トラック1『お帰りなさい主さま。冷たいお飲み物をどうぞ』

【琴葉】

「おかえりなさいませ。暑い中、本当にお疲れさまです」

【琴葉】

「今日は少し早い夏日とニュースで言っていたので、ずっと主さまを心配してたんですよ？」

【琴葉】

「熱中症や脱水症状にはなりませんでしたが？ もし主さまに何かあったら、わたくし……わたくし……ぐすっ……」

【琴葉】

「あっ、申し訳ございません。何かが起きないようにお仕えするのが、わたくしの役目ですよ」

【琴葉】

「主さまが快適に過ごせるように、精一杯お世話させていただきます」

【琴葉】

「今日は奥のお座敷が、とても涼しいですよ。風が通って気持ちいいです」

【琴葉】

「あっ、カバンをお持ち致します。奥の座敷に参りましょう」

【琴葉】

「主さまはごゆっくりおくつろぎください。今、冷たいお飲み物をご用意いたしますね」

【琴葉】

「主さま、冷たいお飲み物をお持ち致しました」

【琴葉】

「今日、いつものお茶屋さんを覗いたら、とてもいいお茶があったんです」

【琴葉】

「冷茶にして飲むと甘みがあって美味しいと、お店のご主人がおっしゃっていました」

【琴葉】

「それから疲労回復の効果もあるようです。主さま、最近お忙しいようですから、ぜひ飲んで頂きたくて」

【琴葉】

「今、お作りいたしますね」

【琴葉】

「さあ、どうぞ。よく冷えていますよ」

【琴葉】

「今日は本当に陽射しが強い一日でした。でも、おかげで洗濯物がたくさんできましたよ」

【琴葉】

「主さまのワイシャツも真っ白になって、夏の空を気持ちよさそうに泳いでいました」

【琴葉】

「主さまは、今日はどこまで行かれたのですか？」

【琴葉】

「えっ、そんなに遠くまで……こんな強い陽射しの中、本当にお疲れさまです」

【琴葉】

「冷たいおしぼりも用意しておりますよ。今、汗をお拭きいたしますね」

【琴葉】

「主さま、日焼け止めは塗っておられますか？」

【琴葉】

「やっぱり……頬もおでこも真っ赤になっていますよ？」

【琴葉】

「紫外線はあまり肌に良くないと聞きます。できるだけ日焼け止めを塗ってくださいね」

【琴葉】

「あっ、主さま、もう少しお待ちください。首の後ろもお拭き致しますから」

【琴葉】

「では、首筋もお拭きいたしますね」

【琴葉】

「暑いときは首筋を冷やすといいと聞きます。主さま、どうですか？」

【琴葉】

「ふふっ、良かった。主さまに喜んでもらえることが、わたくしにとって一番の幸せですから」

【琴葉】

「主さまの毎日はきっと忙しく、わたくしが思う以上に頑張っておられることでしょう」

【琴葉】

「そんな主さまを少しでも癒やせれば……それがわたくしの願いです」

【琴葉】

「だからどんなことでも、本当に些細なことでもいいんです。お申しつけください」

【琴葉】

「わたくしは主さまが幸せになるために、お仕えしているのですから」

【琴葉】

「あっ、主さま、もう少しお待ちください。今、耳の裏もお拭きいたしますね」

【琴葉】

「終わりました。次は化粧水をおつけいたしますね」

【琴葉】

「面倒臭がってもダメですよ？ 日焼け止めを塗っていなかったので、お肌が痛んでいるはずです」

【琴葉】

「今、ご用意しますのでお待ちください」

【琴葉】

「化粧水をお持ちしました。わたくしが使っているもので申し訳ないのですが、とてもいい代物ですよ」

【琴葉】

「アロマ効果もあるので、化粧水よりはオイルに近いかもしれません」

【琴葉】

「主さまは動かないでくださいね。わたくしがお塗りいたしますから」

【琴葉】

「やっぱり！ 日焼けで少しお肌が傷んでいますね。化粧水がすぐ吸収されちゃいます」

【琴葉】

「目の下も頬も……ぬりぬり、ぬりぬり……隅々までお塗りいたしますね」

【琴葉】

「主さま……次はお耳ですよ。くすぐったくても、ガマンしてくださいね……」

【琴葉】

「主さま、力を抜いてくださいね。あっ、そうだ。一緒に深呼吸しましょう」

【琴葉】

「リラックスした方が、アロマの効果もありますよ」

【琴葉】

「はい、吸ってえ〜〜……吐いてえ〜〜……すう〜〜〜……はあ〜〜〜……すう〜〜〜……はあ〜〜〜」

【琴葉】

「どうですか？ 体の力は抜けましたか？」

【琴葉】

「では、もう少しお耳をマッサージしますね」

【琴葉】

「お疲れさまでした。次はあ……」

「こちらのお耳をマッサージしますね。主さまはそのままです……」

【琴葉】

「主さま、気持ちいいですか〜？ ふふっ、びくびくって震えてますよ？」

【琴葉】

「すごく気持ちよさそうな顔をして……主さまはお耳が弱いんですね」

【琴葉】

「じゃあ、念入りにもっと丁寧に……ぬりぬり、ぬりゅぬりゅ……」

【琴葉】

「もっともっとお……リラックスして、気持ちよくなってくださいね……」

【琴葉】

「お疲れさまでした。化粧水はすぐに乾きますので、そのままにしておいてくださいね」

【琴葉】

「それからお風呂の支度なのですが、もう少しお時間がかかりそうです」

【琴葉】

「それまでの間……ふふっ、耳かきはいかがですか？」

【琴葉】

「せっかくマッサージしたのですから、中も綺麗にした方がスッキリしますよ」

【琴葉】

「わたくしの膝でよければ、枕にさせていただいて構いませんので……」